

第37回日釣連グレ釣りトーナメント大会 3位 大阪府釣連盟 野尻 克幸



大阪府釣り連盟の野尻です

去年は天候不良の為二年ぶりのグレ釣りトーナメント開催できた事良かったです
和歌山県釣り連盟の役員の皆様中心に各連盟の役員さまの協力もあってスムーズな運営
ありがとうございました
さて試合の方ですが、和歌山県のグレ釣りトーナメントや大会なども多く開催されます
勝浦エリア清丸渡船さんの協力のもと開催されました。

初日は沖磯がうねりなどの影響で使えないとの判断でウネリ裏となるポイントで試合がおこなわれました
リーグ初戦 ん〜グレの活性が相当悪いって感じで0尾対0尾でした
船の迎が来て2回戦へ行く途中役員の尾藤さんがこんな状況で申し訳ないと謝られてました そんな気持ちで取り組んでくれる漢の言葉を聞いて
2回戦からは意地でも釣ろうと奮い立ちなんとか見えてるグレを拾い釣りしてギリギリの僅差僅差で2勝1分けで
二日目の準々決勝に進めました
初日夜の親睦会の時に準々決勝の抽選会もおこなわれました

私の対戦相手は和歌山県釣り連盟6期名人継続中の池田翔悟選手でした
強い相手こそ決勝なんかで当たるより先にあたった方がええんや！
という師匠の言葉を思い出しながら準々決勝にいどみました
開始早々雰囲気むんむんのヨレでウキがきれいに消し込み合わせを入れましたが
まさかの高切れ仕掛けを作り直し 釣り再開した時には そのいかにも釣ってくださいというポイントは無くなってました 運もこれまでかとも思いましたが、池田選手の方も
まだグレとは出会えて無いようで前半を折り返し 場所交代 後半戦になり
浅い棚ではグレ釣れないのかなと思い徐々に深ダナへ 真鯛が2尾釣れたがグレは0尾
そして試合終了 池田選手もグレは0尾 おお〜 ジャンケンで決まるようです
ということで準決勝へと運よくコマを進めました
準決勝の相手はまたもや和歌山勢 ここ2〜3年でメキメキ上昇中の池翔よりも若手の
蔵野選手 ポーター前回覇者の土谷くんを引き連れての対戦です
いやいや私のポーターも田揚君なので負けてられません
この試合二日間で一番グレが反応してくれる試合でした
前半左流れの潮に沈み根があるのかウキがとどまり 時には右に動き出す
反転流があるポイントでグレがぼつぼつと釣れてくれました

そして親ウキが一瞬で消える高活性なあたり
り上下に泳ぐ泳ぐ
なんとか際まで寄せてきたが痛恨の針外れ
30up はあった尾長だったでしょう 涙
しかし気持ちを切りかえ 釣り続行 今度
もきれいにウキが入り
重量感を感じながら釣れたのは 30 up
の口太グレ
気をよくして後半戦へ ここで宇和海ホーム
のわたしの悪い癖
一日半厳しい釣りをしていた反動が出てしま
まったようで
潮目にドンドンバーンの釣りが出てしま
い(自分では釣れると思ってる)終幕となり
ました。元智辯和歌山 4 番バッター蔵野選
手はまだまだ粗削りな部分がありますが
未恐ろしい選手になることでしょう
そして負けた後 決勝の様子を観させてい
ただき両極端な釣り合いを
観させていただき大変勉強になりました
まだまだ選手でいられるようにがんばりた
いと強く思った瞬間でした

タックル仕様

ロッド シマノ ISO LIMITED 1,2 号
リール シマノ BB-X テクニウム
ウキ 宮川ウキくわせ&ハード
ライン シマノ PEG5+0,8 号
リーダー シマノストレッチ 1,75 号
ハリス シーガーグランドマックス FX1,
2 号
針 オーナーばり速攻グレ 4or5 号